

日本医史学会広島地方部会総会

日時 昭和五十九年一月十九日(木)

一九時〇〇分～二二時〇〇分

場所 広島医師会館三階 健康教育室

1 広島地方部会総会

(1) 支部会長挨拶

西本幸男 支部会長

(2) 会計報告について

奥田久徳 医学資料館長

(3) 今後の支部運営について

奥田久徳 医学資料館長

(4) 閉会挨拶

原田康夫 医学資料館副館長

2 研究発表

(1) ホジキン病の発見とその再発見

難波 紘二

(2) 性科学と広島先哲

江川 義雄

(3) 吉益東洞「薬調」とその現代的意義

小川 新

3 展示(医学博士 永井潜著書)

(1) 医学と哲学

(2) 性教育の理念と実際(医師の倫理と心構え)

日本医史学会新潟支部例会(第七回)

とき 昭和五十九年三月三日

ところ 日本歯科大新潟校会議室

一、ハッケンソン歯について

本間 邦則(日本歯大)

二、司馬凌海の医薬関係書と語学力について

蒲原 宏(新潟ガンセンター)

一、因液発備について

特に引用書の外国人名について

会田 恵(柏崎市)

日本医史学会関西支部春季大会案内

とき 昭和五十八年四月十七日(日) 午前十時より

ところ 大阪市北区中之島四丁目二

大阪大学医学部鳥井記念館 三階会議室

追悼

阿知波五郎博士を偲ぶ

中野 操

演題

1 種痘施行に尽力した江馬門人たち

青木 一郎(岐阜)

2 大野藩の種痘

岩治 勇一(大野市)

3 『大阪の除痘館』展をめぐる

古西 義麿(此花図書館)

4 わが国最初のコレラ情報入手(補訂)

宗田 一(杏雨書屋)

5 ジョン・ハンター考

栗本 宗治(大阪医大)

6 医師イメーヂの変遷

中川 米造(大阪大学)

7 余技で名をのこした若干の医師たち

山田 重正(京都)

8 大阪医者番付について

中野 操(大阪)

9 楽齋詩稿に見る新宮涼庭・涼閣関係の詩

- 10 青洲門人藤岡洞齋系「奇患図」および「縛帯図」 茅原 弘(津 市)
  - 11 鳥取県下の医家の墓碑文について 中山 沃(岡山 大学)
  - 12 歯 (danta) の梵音義に(こ) 森 納(鳥 取)
  - 13 明七義塾と明七雑誌 杉本 茂春(大 阪 歯 大)
  - 14 富山県で最初に設立された私立長谷川病院 石田 純郎(三菱水島病院)
  - 15 E・ベルツの用いた治療薬剤から 寺畑 喜朔(金 沢 医 大)
  - 16 陸軍軍医部首脳の脚気に関する見解とその結果 安井 宏(愛 知)
  - 17 新収蔵資料紹介 佐久間温巳(愛 知)
  - 18 湯川玄洋(一八六七〜一九三五)と日本の消化機病字 古田 恵子(くすり博物館)
  - 長門谷洋治(堺 市)
- 日本医史学会関西支部春季大会  
 と き 昭和五十九年五月二十日(日) 午前十時より  
 と ころ 大阪市北区中之島四丁目  
 大阪大学医学部 二階会議室
- 演 題  
 1 中川修亭についての補訂 宗田 一(京 都 市)

- 2 平松榮齋日記について 茅原 弘(津 市)
  - 3 英国医師家——十九世紀 栗本 宗治(大 阪 医 大)
  - 4 退職米国海軍軍医 A.M. Yoddor の日本での足跡 佐久間温巳(西尾市民病院)
  - 5 ファンデン・ブルックの履歴と彼の手描の眼病図譜 石田 純郎(三菱水島病院)
  - 6 H・E・ヘンケス(ロッテルダム 大学)
  - 7 H・ボイケルス(ライデン 大学)
  - 8 ベルツの感情麻痺について 安井 広(愛 知 県)
  - 9 青史社版「訳鍵」(蘭学資料叢書5) 訂正の経緯 岩治 勇一(大 野 市)
  - 10 小森桃塙門人稲岡秋平について 中山 沃(岡山 大学)
  - 11 緒方祐将実家の伊東家について 森 納(鳥 取 県)
  - 12 大槻式について 三宅 宏司(大阪教育 大学)
  - 11 は(歯)の語源について 杉本 茂春(大 阪 歯 大)
  - 12 ウィリアム・スメリーの遺跡を尋ねて(スライド供覧) 杉立 義一(京 都 市)
- 特別企画  
 ☆ ☆ ☆  
 蔵書・資料の整理と保管——私はこうしている  
 (各自のアイデア・成功談をお教え下さい)